



議会だより

News from the Assembly

太良



太良町

令和2年度一般会計予算

102億9,265万円

contents 12月定例会

- 12月定例会議案審議 ……2~4P
- 11月臨時会審議結果／議案Q&A …5P
- 一般質問 ……6~11P
- 調査報告等 ……12~13P
- 議会の主な活動 ……14P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集特別委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<https://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.159

令和3(2021)年1月21日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【伊福区のサザンカ】

新年のおよろこび申し上げます
 ～皆様の負託に応えるべく、本年も頑張ります～



災害復旧事業に約6億660万円補正

令和2年12月定例会 会期/12月4日～11日(8日間)

**令和2年度一般会計の補正予算総額・・・8億5,914万1千円
 補正後予算総額・・・・・・102億9,265万2千円**

一般会計の主な補正

歳入	分担金及び負担金	
	農地等災害復旧事業費分担金（補助・現年災）	278万円
	国庫支出金	
	施設型給付費負担金（1/2）	715万円
	道路等災害復旧事業費負担金（2/3）	1億4,007万円
	県支出金	
	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金（10/10）	197万円
	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技施設整備費補助金（1/2）	1,304万円
	農地等災害復旧事業費補助金（96.1%・98.9%）	3億7,715万円
	寄附金	
ふるさと応援寄附金	1億5,000万円	

歳出	ふるさと応援寄附金関係（予定を上回る寄附が見込まれるための関連経費）	2億465万円
	保育所等新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金	197万円
	（新型コロナウイルス感染拡大防止目的のマスク等購入のための補助金）	
	施設型給付費負担金（認定こども園への中途入所等を見込む）	1,714万円
	さが園芸生産888億円推進事業費補助金（対象事業量の変更による）	644万円
	急傾斜地崩壊防止事業（破瀬ノ浦地区、道越地区の事業量の変更による）	500万円
	河川カメラ設置工事（多良川に設置する河川カメラ1台の経費）	48万円
	道路橋梁等災害復旧事業（補助）（7月豪雨による町道46か所、河川6か所）	2億1,000万円
	農地等災害復旧事業（7月豪雨による農地災害66か所、施設災害17か所）	3億8,800万円
	重機借上料（農地等の補助対象外の災害で、人力で対応できない箇所の復旧経費）	1,000万円

議案番号	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議席番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	議長
		議決結果	山口 一生	西田 辰実	松崎 近	待永 るい子	竹下 泰信	田川 浩	江口 孝二	所賀 廣	川下 武則	久保 繁幸	坂口 久信
第88号	令和2年度太良町国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 一般被保険者療養給付費等2,000万円を増額補正し、補正後の予算総額15億3,878万7千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第89号	令和2年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算(第3号) 人件費の補正で標準報酬月額の変更によるもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第90号	令和2年度太良町簡易水道特別会計補正予算(第4号) 建設事業費等56万9千円増額補正し、補正後の予算総額1億1,377万1千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第91号	令和2年度町立太良病院事業会計補正予算(第3号) 固定資産購入費等1,490万8千円を増額補正し、補正後の予算総額14億9,162万9千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第92号	財産の取得 児童生徒学習用パソコン端末450台 購入金額 19,701,000円 契約の相手方 株式会社 学映システム	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書 第3号	公共交通維持のための財政支援拡充を求める意見書 陳情の趣旨に沿い、国に意見書を提出するもの。 提出先 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、内閣官房長官	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



11月臨時会審議結果

11月臨時会は、条例議案3件が町長より提案されました。審議結果は次のとおりです。

賛成＝○ 反対＝× 欠席＝欠 退席＝退 ※議長は採決に加わらない。

議案番号	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議席番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	議長
		議決結果	山口 一生	西田 辰実	松崎 近	待永 るい子	竹下 泰信	田川 浩	江口 孝二	所賀 廣	川下 武則	久保 繁幸	坂口 久信
第77号	太良町議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給条例の一部を改正する条例の制定 議会議員の期末手当の支給割合を改正するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第78号	町長等の諸給与条例の一部を改正する条例の制定 町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を改正するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第79号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定 佐賀県人事委員会勧告に伴う職員の期末手当の支給割合を改正するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

みんなでチェック 議案 Q&A



議案第80号

Q 太良町議会議員及び町長の選挙は条例制定でどう変わるか。

A 町議会議員候補者は供託金15万を支払い、選挙用自動車、ビラ、ポスター作成は公費負担になる。

議案第81号

Q 太良町国民健康保険税条例の一部改正の内容は。

A 個人所得税の見直しで基礎控除が10万円引き上げられることにより、不利益にならないように被保険者の所得等を見直す。

議案第85号

Q 太良町営火葬場の指定管理者について、指定期間が5年間と長い理由は。

A 専門的なノウハウが必要なので、今までの実績を加味し、5年間を期間としている。

議案第91号

Q 現在太良病院で新型コロナウイルス感染患者の受入れ病床は何床確保しているか。

A 現在4床確保している。保健所管内では嬉野医療センターと太良病院が受入れ対策をしている。

一般質問

西田 辰実 議員

町内のコミュニティバスの運行目的は

答▽買物や通院などの「地域の足」

議員 多良地区は、月・水・金。大浦地区は、火・木・土とあるが、毎日の運行はできないのか。

企画商工課長 多良地区の平均乗車は約十名。大浦地区の平均乗車は、約二・五名です。

企画商工課長 毎日運行するには、さらにバス三台が必要。

議員 今回のコミュニティバスの運行にかかる経費は合計でいくらか。

企画商工課長 車両費二台で一千万円、その他運行委託料を合わせ約二四五〇万円。

議員 一日の各コースの乗車人員は、平均で何名か。



議員 お金を取らないと普通の一種大型免許で運行可

企画商工課長 営業として運行するので、二種の大型免許が必要のため、人材確保が厳しい。

議員 太良町社会福祉協会に委託は出来ないか。

能だ。また、運行経路の見直し予定はあるのか。

企画商工課長 来年の三月まで試験運転をするので、少ない経路や時間帯の見直しは考えている。

議員 多良小中、大浦小中の生徒数は、五七七名だ。学校の開始時間は八時十分頃でありコミュニティバスの今の運行時間では間に合わない。検討を希望する。



町民提案箱の結果は

議員 太良町役場、大浦支所に設置された提案箱に今まで何件の提案があったか。

企画商工課長 太良町役場に二件、大浦支所に〇件あった。

議員 提案箱の設置理由や、目的等を町民の皆様や、職員等にも、PRの徹底が必要と考える。

企画商工課長 前向きに検討したい。

議員 もっと町民が提案できるような方法をとってもらいたい。

企画商工課長 前向きに提案箱の活用を検討したい。



一般質問

待永 るい子議員

子供たちに安心安全な空間を！

答▽政策的にも財政的にも難しい

議員 子供たちの遊び場整備は出来ないのか。

る空間を考えると既存の公園では難しい。

町長 短期的な見通しでの遊園地整備は視野に入っていない。

議員 大浦地区には道越環境広場に、多良地区にはしおさい館の横に遊具を設置すれば、親子で憩えると考えるが。

議員 幼児を対象とした安全な遊具設置は出来ないのか。

町民福祉課長 具体的な提案ではあるが実行までの勇気がない状況。

町民福祉課長 親子で憩え

議員 少数意見であっても外での子供の遊び場は必要であり環境作りに前向きに検討してほしい。

議員 健康の森公園でのイベントは実施したのか。

農林水産課長 町主催のイベントは実施していない。



議員 現在ある資源を使った四月の親子筍掘りツアーを実施出来ないか。

農林水産課長 人員や経費を勘定して指定管理者と検討したい。

議員 準備や環境が整ったから実施するのか。

農林水産課長 実施状況が整えば可能である。

議員 何もしなかったら何も変わらない。早期実行を目指してほしい。



しおさい館横の遊具

希望者全員に予防接種を

議員 インフルエンザの予防接種助成はどのようなになっているのか。

学校教育課長 令和元年度一件発生。現在解消へ努めている。

議員 いじめの早期発見対策はどのようなものか。

健康増進課長 六十五歳以上の人は一三〇〇円の自己負担。十三歳未満の方は一回につき一五〇〇円の助成をしている。

学校教育課長 組織的な体制を構築し学校全体で情報共有、対策を行うことが重要。

議員 予防接種を希望してもワクチン不足で接種出来ない人への対応は。

議員 いじめをテーマにした学習やビデオを使った学習などは定期的に実行されているのか。

健康増進課長 県内の医療機関に問い合わせをお願いしたい。ワクチン不足については県に要望していきたい。

学校教育課長 ビデオ教材については県教育委員会に要望していきたい。

議員 今後はもっと早く丁寧に対応して接種希望者の一〇〇%が接種出来る状況を作り出してほしい。

議員 いじめを客観的に判断し早急発見するAIについての考えは。

学校教育課長 必要に応じて情報収集したい。

健康増進課長 一生懸命対応を考えていきたい。

議員 子供たちが安心して未来へ向かって進めるよう一層のいじめ対策を要望する。

いじめ対策は

議員 学校関係でいじめの重大事態はあったのか。

一般質問

山口 一生議員

イノシシ駆除の負担を軽減する支援策は

答▽埋却処分に支援していきたい

議員 本町における、鳥獣被害はどれほどか。

町長 平成二十九年度は、二五三アールの四三五万五〇〇〇円、平成三〇年度は、一六八アールの三七一万円、令和元年度は、一八六アールの三九二万四〇〇〇円。

議員 被害の内容は。

町長 農業被害の他、カモによる海苔の食害、イノシシの住居周辺や通学路への出没など、民生上の被害も出ている。

議員 本町の鳥獣被害対策支援の内容は。

町長 農地への侵入防止策として、ワイヤーメッシュや電気柵設置への支援、報償費などの支援、狩猟免許取得経費の支援、箱罟の貸し出しなどを行っている。

議員 猟師の人数は今後十年間でどう推移すると予測するか。

町長 新規会員が年に一名増加、八十歳以上の三分の二が脱会するとして現在同様四十名規模を維持可能と予測する。

議員 報奨金の支払いを年複数回に出来ないか。

町長 町からの支出分は可能だが、事務処理が増えるため、猟友会の手間が増える。

議員 イノシシ一頭を駆除する為に必要な経費の試算は。

農林水産課長 成獣を捕獲する場合、罟の運搬費、自動車損料、止め刺し道具、埋却費用などを含めて、一頭あたり三万四八〇〇円。

議員 駆除経費のうち、最も負担の大きいものは。

農林水産課長 埋却経費の二万円。二立米の穴を掘って、埋める作業となる。

議員 町で埋却場所と重機を用意し、負担軽減をはかる事は可能か。

農林水産課長 遊休農地を確保し、穴を掘っておいて、持ち込んでもらう仕組みを検討している。

行政のデジタル化を急げ

議員 本町で購入、管理、運用している紙の出力機は何台あるか。

町長 令和二年度分として、コピー機二台、プリンター七十台、複合機十五台。管理運用については、購入とリース契約合わせて、一七万七〇〇〇円。

議員 年間の総印刷枚数及び総費用はどれほどか。

町長 令和元年度実績で、年間一八九万七〇七九枚。紙、トナーの総費用で七二万五〇〇〇円。

議員 一日あたりの出力枚数は。

町長 一日あたり、七八三九枚。

議員 紙文書の保管に必要なスペースと費用は。

町長 庁舎内の文書保管用書庫一〇五平方メートル、別棟の一括受電室で一〇〇平方メートルを有し、書類保管庫二九三台を保有している。文書管理システム維持費として、二十三万一〇〇〇円で委託している。

議員 保管に際し、セキユリティ上の問題は無いか。

町長 文書保管の責任と保存及び廃棄について、太良町文書管理規定に基づき管理をしており、さらなる徹底をはかるため、庁務専決及び代決規定と合わせて、文書の起案から決済及び管理を含めた文書事務について法令遵守を徹底していく。

議員 デジタル化推進の枠組みや計画はあるか。なければ何故無いのか。

町長 現状においては、デジタル化推進についての計画等は重要施策として位置づけていないため、策定していない。国からデジタル化に向けた方針詳細が出た段階で検討する。

議員 今後、人口減少により、工数削減をしながら、行政職員数も適正に減少していく事が必要だが、その対策は。

町長 本町がトップランナーとして行政事務のデジタル化に取組む思いはなく、国、県の指導を元に乗り遅れないよう取り組んでいく。



一般質問

田川 浩 議員

職員逮捕事件への今後の対処策は

答▽随意契約ガイドライン などを作成していく

設業者についてはおおよそ対応できると思う。

町長 事業主が負傷したと言うことは聞いているが、後は分からない。

議員 これからの事件についてどのように対処していくのか、また、再発防止策は検討しているか。

議員 今回の随意契約で何社から見積もりを取ったのか。

議員 契約の延長に関して一部文書が紛失しているという報道があるが。

総務課長 資料が押収中なので確認できない。

総務課長 一回目の工期延長分の文書を紛失している。

議員 随意契約が当該業者に決定した理由は。

議員 今後どのように調査するのか。

総務課長 資料がないので確認できない。

副町長 いずれかの時点で本人に確認したい。

町長 事件への対処については、これから法廷の場に移ると思うので推移を見守りたい。また、再発防止策としては、随意契約のガイドラインなどを作成して標準的な解釈、指針を公表すると共に、随意契約の適正かつ円滑な運用に努めていくことを職員一同徹底していきたい。

議員 十一月十六日、随意契約により発注した支障木伐採事業に關し、建設課長が虚偽有印公文書作成・同行使ということで逮捕され、その後起訴された。太良町が発足してからこれまで、現場の職員が逮捕されたことはあるのか。

とは聞いたことがない。

議員 町長として事件をどう捉え、どう責任を果たしていくつもりか。

議員 町長として事件をどう捉え、どう責任を果たしていくつもりか。

町長 捜査の一日も早い解決を願っている。判決が出れば本人及び自分の処分を検討する必要があると考えている。

議員 今回の工期延長にもなつて工事費の増額はあったのか。

町長 金額の増額はなかったと思う。

議員 工期延長が二回行われた理由は。

副町長 現在は各自の倫理観に任せているというのが現状だ。

議員 二〇一六年からどうして町外の当該業者に頼むようになったのか。

議員 報道では工期延長は業者側の男性が負傷したことや、町が別の工事を発注したことが理由とあったが真実か。

議員 樹木を伐採する業者は町内に何社あるのか。

議員 報道では工期延長は業者側の男性が負傷したことや、町が別の工事を発注したことが理由とあったが真実か。

議員 経費が安価で仕事ができいいだったため。

議員 資料がないので分からない。

議員 今後、どのように徹底していくつもりか。

議員 各項目についてチェックするなどして徹底していきたい。

議員 町内には専門業者はないが、木材業者と建



議員 樹木を伐採する業者は町内に何社あるのか。

議員 報道では工期延長は業者側の男性が負傷したことや、町が別の工事を発注したことが理由とあったが真実か。

議員 今後、どのように徹底していくつもりか。



木の伐採現場（里区）

一般質問

竹下 泰信 議員

押印手続き見直しの状況はどうか

答▽町民負担軽減のため押印廃止に取り組む

議員 政府は行政手続きのオンライン化を進めるため、押印見直しを促す通知を自治体に出している。本町での、はんこの使用状況はどうか。

議員 本町において、これまで押印見直しが行われたことがあるのか。

総務課長 窓口業務の申請は、自署して本人の確認ができれば押印不用で受付を行っている。

議員 町長名などの招集文書等で公印省略の文書等はあるのか。

総務課長 一般的に簡易な連絡文書等には、公印省略の事例もある。

議員 電子署名等の電子認証の活用は、どう推進しているのか。

町長 本町での運用は、オンラインで行う確定申告のみである。

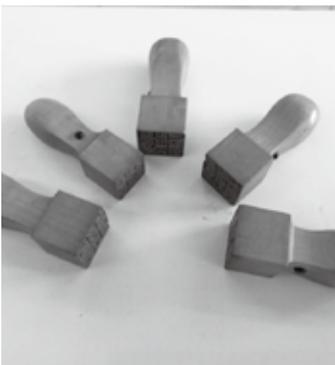


今後は、国、県、民間などの電子申請関連の整備状況と歩調を合わせていく。

議員 今後、はんこ使用の原則禁止にどう取り組むのか。

町長 本町は押印廃止の具体的方向付けはできていない。国がマニュアルを配布するので、その際押印廃止に向け、町民負担軽減と行政サービス向上などの取組みを進める。

議員 今回の見直しは、町民の利便性、事務の簡素化、行政の改革などを進める絶好の機会でもある。大胆な見直しを積極的に進めてもらいたい。



職員の倫理規程・ 服務規程の遵守の状況は

議員 今回、本町職員が虚偽有印公文書作成、同行使の疑いで逮捕され、たいへん残念な事態である。随意契約と入札の違いはどうなっているか。

町長 指名競争入札、随意契約等は制令で定める場合に該当するときで、施行令で実施可能な項目が示されている。

この規程により太良町財務規則において入札手続、随意契約の上限額を定めている。

議員 新聞報道によると今年二月まで工事を延長する文書を起案、事情を知らない職員に押印させ、不正に作成、公使した疑いとなっている。確認できているのか。

総務課長 書類が押収されているので確認できない。

議員 この文書は、副町長、町長まで決裁が回ったとの報道があるが事実かどうか。

副町長 内容の記憶はない。

町長 決裁文書は月に一〇〇〇件ほど回ってくるので、内容は覚えていないが、押印はしたと思う。

議員 文書事務取扱規程の第五条に起案、合議、決裁等は主管課の責任区分となっている。今回の案件は、課長裁量の範疇ではなかったのか。

総務課長 課長が判断したのではと思っています。

議員 本町の倫理規程では、町民の疑惑、不信を招く行為の防止、町民の信頼を確保等が明記されている。今後の対応はどうするのか。

総務課長 職務執行の公正さや疑惑を招く行為の防止など徹底して実施したい。

町長 今回の案件を受け職員が冷たい対応になることを心配している。法令遵守の指導を徹底したい。

議員 説明責任、情報公開、透明性を欠かさず再発防止の取組みをお願いしたい。

一般質問

松崎 近議員

管理職が逮捕されたが、対応は

答▽コンプライアンスの遵守を徹底する

タララボの経営改善は

議員 タララボの現在までの投資状況及び無償貸与や電気代等の経費補助は。

町長 同社の開業以来、創業支援金三〇〇〇万円、水道光熱費約二八四万円、施設維持管理委託料約二五九



万円の合計三五四三万円で、調理棚、冷凍冷蔵庫の全十六種類、計四十台の備品を無償貸与している。

議員 現在町は、具体的にどのような応援をし、その成果はどのようなであったか。

町長 同社は甘酒の製造や地産地消の竹崎かきを使用したちまきまんじゅう、太良産豚肉使用の豚まんじゅう、ホルモン餃子等を開発している。

また、太良産ミカンでの甘酒、ジュース、リキュールなどの商品化を図るなど各種試作品に取り組んでいる。

議員 販売促進費が設備投資等に流用されていないか。

町長 決算書上そのような

ことがないと確認している。

議員 同社は室内の電気もついていないが、稼働しているのか。

町長 同社が軌道に乗らないのは、直売所の開設遅れのためなので、早急に支援し経営状況の改善指導したい。



虚偽有印公文書事件とは

議員 現在の随意契約の件数と、今後どのようにするのか。

町長 十二月一日現在、工事請負費と委託料の予算執行実績は、二三八件の四億二二七一万三八円、未執行三十五件二億七七一八万一千五七〇円、今後とも規程に基づき適正に執行する。

議員 随意契約の写し及び関連資料はどうなっているか。

町長 捜査のため佐賀県警に押収されている。

議員 今回、定年間近の管理職が逮捕されたが、役職定年制の導入は。

町長 国家公務員法等の改正が検討されているので、その法律案を注視している。

議員 本事件に関し、八月、九月の議会全員協議会で説明もなかったが。

町長 議会運営委員会へは、調査がはいつてしていると報告している。

議員 本事件の被害届を誰がいつ出したのか。

町長 わからない。

議員 十二月五日付の新聞では、一番頼りにしていたとのことだが。

町長 課長に抜擢し、今でも信頼している。

議員 被告への賞与の支給、待遇はどうなっているのか。

総務課長 賞与は多少減額して支給し、現状欠勤扱いとしている。

議員 業者との取引は、二〇一六年以降だが、二〇一八年より一件あたりの単価が十万円位増加しているが。

町長 この業者は安くてきれいな仕事だったから。

議員 優位的立場の人間との取引は、倫理上も問題となる恐れがあるので、コンプライアンスに注意が必要である。

子どもの遊び場を考える

～総務常任委員会～

視察目的：公園（遊具）の管理運営について

とき：令和2年11月9日、10日

場所：（福岡県）みやま市、篠栗町、北九州市
（佐賀県）玄海町



北九州市勝山公園にて

背景

太良町内に幼児、児童の遊ぶ設備が不足しており、子育て世代のニーズを満たせていない。

検討事項

- ・年齢層別にどういった遊具が必要になるか。
→幼児向けと児童向けは遊具のサイズに違いがあり、別々に設置するのが望ましい。
 - ・場所はどこにするか。
→環境的な配慮も必要なため、現在ある土地を利用するのが望ましい。
 - ・太良町につくるとしたらどんな公園がよいか。
→太良町環境を活かした、自然と触れ合える公園がよい。また年齢によらず、楽しめる場所。
- 複雑な遊具は維持費がかさむため、人気が高く全国的に普及している遊具をうまく配置する事が必要。

農家の人手不足が深刻な課題

～経済建設常任委員会～

去る、10月21日、農業経営者の方々と農業振興の課題などについて、JAたら支所会議室において意見交換会を行いました。

出席者はJA理事、各部会代表者など12名と経済建設常任委員と農林水産課長などが出席し、合計19名で話し合いました。

意見交換会の主なテーマは①労働力、後継者不足の現状と課題、②耕作放棄地の課題などを設定しました。

忌憚のない意見を聞くことができ、たいへん有意義な会でした。

主な意見として、これから高齢化は進み、厳しい状況が予想され不安であること。特にみかん農家の収穫時期の人手不足が深刻で、これまで個人的な「つて」で、親類、知人など雇っているが、共に高齢化が進んでおり、今後不安があること。

また、花き農家では、求人募集をしても雇用者がいないため、外国人技能実習生を雇用。勤勉で生活態度もよい、とのことでした。

稲作農家からは、農家数の減少などにより、ライスセンターの運営にも苦慮していること。たまねぎ農家からは植付けや収穫作業の機械化が必要であること。

畜産農家からは、牛の精液の取扱いが変更になったが、引き続き精液の管理は農林水産課で行ってほしいこと。JAで外国人技能実習生を雇用して、各部会で対応できるシステムの導入などの意見、要望が出されました。

各農業部門における農業従事者の高齢化と、後継者不足等による労働力不足は、農業経営にとって深刻な課題となっています。

今後は、行政、JA、農業委員会など関係機関が横の連絡を密にしながら地元住民と連携して、その対策を実施していく必要があります。

他産業も含め労働力不足の解消に向けた対策と、安定して雇用ができる体制づくりが急務です。



デザインは公共のために —佐賀県市町行政講演会—

10月23日佐賀市文化会館にて佐賀県市町行政講演会が開催されました。

列車「白いかもめ」や「ななつ星」のデザインで有名な水戸岡鋭治氏が「デザインは公共のために」というテーマで講演され、「デザインは総合的で創造的な計画をすること。人は誰でもデザイナー、自分はプロであるだけ。」「前例がないとかできない話をする人が多いが、これからは非常識を常識化することが大事」また、「これからはサスティナブル（持続的）でインクルーシブ（包括的）な時代になる。一人ぼっちにしない社会へ移る傾向」とのことでした。



「議会の見える化」へ向けて —町議会広報研修会—

11月17日佐賀市「ホテルマリターレ創世」にて、町議会広報研修会に参加しました。

「議会の見える化、住民との信頼築く」をテーマに講師の芳野政明氏から「議会活動はそれを住民が知らなければ評価は無きに等しい。住民が知り、理解を得られるまでが議会の責務」との講義を受けました。

各町の広報誌クリニックもあり、太良町は「住民が紙面に登場する場面を多くしたらどうか」とのアドバイスを受けました。



杵藤地区の将来を語る —町村議会議員研修会—

地元の定松一生県議会議員・坂口祐樹県議会議員・石倉秀郷県議会議員を講師に迎え、「杵藤地区の将来を地元県議と語る」をテーマとして杵藤地区（白石町・北方町・大町町・太良町）の町村会議員研修会が開催されました。

各県議会議員からは、詳細な資料を基に

- ①令和2年7月の豪雨災害による農林業等の被害状況
- ②主要農林水産物等の生産・販売状況
- ③新型コロナウイルス感染症の影響に対する農林・畜産・漁業者への様々な支援等
- ④新鳥栖～武雄温泉駅間の新幹線整備方式の説明があり、活発な意見交換がなされました。



新たな過疎対策法を要望

第64回町村議会議長全国大会が11月25日に東京NHKホールにおいて開催されました。

地方では過疎化・高齢化が深刻な問題となり、本格的な人口減少社会の中で、地域の活力は減退しており、大規模自然災害や新型コロナウイルスの感染拡大などでの大きな打撃を受けた町村の行財政運営は、厳しい状況に置かれている。

このような中、現行の過疎地域自立促進特別措置法が令和2年度末に期限切れとなることから、新たな過疎対策法を制定するよう要望、都市と農山漁村が共生する地域社会の確立を目指して、真の地方創生と地方分権を実現するとともに、地域が抱える諸問題解決に向け、一致結束して行動していくことを宣言されました。

新型コロナウイルス感染症対策など4件の特別決議と地方創生のさらなる推進、町村財政の強化など29件を決議し終了しました。



議会の主な活動 10月～12月

12月

- 1 議会運営委員会
- 4 12月定例会招集
- 4 全員協議会
- 8 12月定例会一般質問
- 9 12月定例会一般質問
- 11 12月定例会議案審議
- 16 議会広報編集特別委員会
- 23 議会広報編集特別委員会
- 29 消防団年末特別警戒巡視活動

11月

- 5 町村議会議長会
- 6 佐賀県後期高齢者医療広域連合11月定例会
- 6 杵藤地区全議員研修会
- 7 第48回太良町文化祭
- 9 総務常任委員会行政視察
- 10 総務常任委員会行政視察
- 17 町議会広報研修会
- 17 杵藤地区広域市町村圏組合議会臨時会
- 18 議会全員協議会
- 20 全国国際文化研修所研修
- 20 新過疎法制定実現総決起大会
- 26 第64回町村議会議長全国大会
- 30 議会運営委員会
- 30 11月臨時議会

10月

- 5 杵藤地区町村議会議長臨時総会
- 7 議会広報編集特別委員会
- 12 佐賀県町村議会議長会行政視察
- 12 議会広報編集特別委員会
- 13 佐賀県町村議会議長会行政視察
- 20 かに供養
- 20 佐賀県西部広域環境組合議会10月定例会
- 20 全国町村議会議長会都道府県会長会夕食会
- 21 全国町村議会議長会都道府県会長会
- 22 議会全員協議会
- 23 有明海沿岸道路、国道207号建設促進期成会要望活動
- 23 市町行政講演会
- 23 差別の現実学ぶ研修会
- 29 有明海沿岸道路、国道207号建設促進期成会要望活動
- 30 有明海沿岸道路、国道207号建設促進期成会要望活動



令和2年度（10月～12月分）
議長交際費の支出状況

区分	件数	支出額(円)
祝儀	1	3,000
会費	—	—
慶弔	—	—
贈呈	—	—
謝礼	1	13,560
その他	—	—
合計	2	16,560

議会クイズ！

お買物券が当たる！

Q 現在の国民体育大会は2024年佐賀県で開催される年から名称が変わります。さて、なんという名称でしょうか？

A ① 国民オリンピック大会 ② 国民スポーツ大会
③ 国民がんばろう大会

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6
太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

※締め切り／2月12日(金) 消印有効
※当選者の発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

**みなさーん
議会に対する意見
などをどんどんお寄せ
下さい。**

- 委員長 田川 浩
副委員長 竹下 泰信
委員 山口 一生
西田 辰実
松崎 近



編集室より

新しい年を迎え清々しい気持ちで、心新たに新春を過ごされていることと思います。昨年は、国内初の新型コロナウイルス感染者が一月に確認され、瞬く間にパンデミック。県内での初感染は、佐賀市で三月に確認されました。この影響により東京五輪の延期など各種行事やイベントの中止・延期・内容変更などが行われ、歴史に残る二〇二〇年でした。

今年の干支は丑年、学問の神様・菅原道真をまつる天満宮には牛の像が置かれています。これは牛が天満宮の神使いだからだそうです。

自己成長に終わりなし、今年一年が町民のみなさんの新たな飛躍の年になりますように、無病息災、GoTo議会議、Welcome。